

第457回 7月臨時会(7月22日:1日間)

7月臨時会を開会し、市提出議案4件を可決しました。また、議長・副議長の辞職に伴い、正副議長選挙が行われました。

議長

福原 敏弘 議員



【略歴】

平成23年初当選
副議長、総務委員長、
産業建設委員長、教育民生
委員長などを歴任
4期 田村町

副議長

空 美英 議員



【略歴】

平成15年初当選
総務委員長、産業建設副委員長、
議会運営副委員長、公共交通整備
特別委員長などを歴任
3期 糺町
嚮陽会館複合交流施設整備特別委員長

議長あいさつ

令和8年7月の臨時議会において、栄えある鯖江市議会第44代議長にご選任を賜り、身に余る光栄であり、心から厚く御礼を申し上げます。

今後は、議長という重責を、また中立という立場を十分に理解しながら議会をまとめ、鯖江市民のために、鯖江市の発展、福祉向上、サービス向上、安全・安心に努めてまいりたいと思っております。

今後とも変わらぬご支援、ご協力をいただきますようお願い申し上げます。

議案に関する委員会審査

教育民生委員会

【財産の取得について】

■鯖江中学校新校舎の備品を購入

問 新たに導入する備品はあるのか。

答 新たな用途の備品購入はないが、少人数教室やサポートルームの再整備に伴い、増設される教室で使用する机や椅子などを追加で購入する。

嚮陽会館複合交流施設整備特別委員会

【嚮陽会館複合交流施設整備工事請負契約の締結について】

■事業完遂へ万全の対応を

問 設計内容の見直しによる機能・性能への影響は。

答 材料の一部変更や同等品の取扱いによる見直しを行ったが、施設の機能・性能に変更はない。

意見 不安要素もあるが、これまで積み上げてきた事業を最後まで責任をもって完遂してほしい。

議案と議決結果

議案番号	件 名	議決結果
【7月22日提出・同日議決】		
議案第62号	嚮陽会館複合交流施設整備工事(建築工事)請負契約の締結について	可決
議案第63号	嚮陽会館複合交流施設整備工事(電気設備工事)請負契約の締結について	//
議案第64号	嚮陽会館複合交流施設整備工事(機械設備工事)請負契約の締結について	//
議案第65号	財産の取得について	//

委員会で先進地を視察しました

自治体が抱える問題解決のヒントを得るため、先進的な取組を行っている自治体・施設・企業などを訪問し、研修や意見交換を行い、市政の発展と向上につなげています。

議会等改革推進特別委員会

6月29日(月)

福井県勝山市：予算常任委員会の運営について



予算(常任・特別)委員会設置に伴う先進事例を学びに福井県勝山市を視察。

勝山市の議会運営委員会委員長と議会事務局より①設置に至った理由②設置後の課題③これからの在り方等の説明を受けた。

委員からの様々な質問についても丁寧に答えていただき、今後の鯖江市議会での設置への課題解決、そして大きな前進になったと考える。

委員長 加藤 優

議会運営委員会

7月28日(火)~29日(水)

静岡県掛川市：政策討論会・政策提言について、議員タブレットについて

静岡県沼津市：オンライン委員会について、沼津市議会ハラスメント防止条例について



掛川市では、政策討論会・政策提言について、議員タブレットについての視察を行った。議会事務局より議会改革・議会活性化の経緯の説明があり、開かれた議会に向けて、議会報告会において集約した市民意見を基に、議員間で討論し、市長に政策提言するサイクルを毎年継続していること。また、タブレット端末導入は、ペーパーレスによる会議の効率化が最大の目的であると再認識した。

沼津市では議会事務局より、オンライン委員会、ハラスメント防止条例について説明を受けた。ほぼ全ての委員会でオンラインによる実施が可能であり、鯖江市でも取り入れることが可能であると感じた。ハラスメント防止条例は、議員による職員に対するハラスメントの未然防止が目的であるが、鯖江市にも必要であると認識させられた。

副委員長 加藤 優